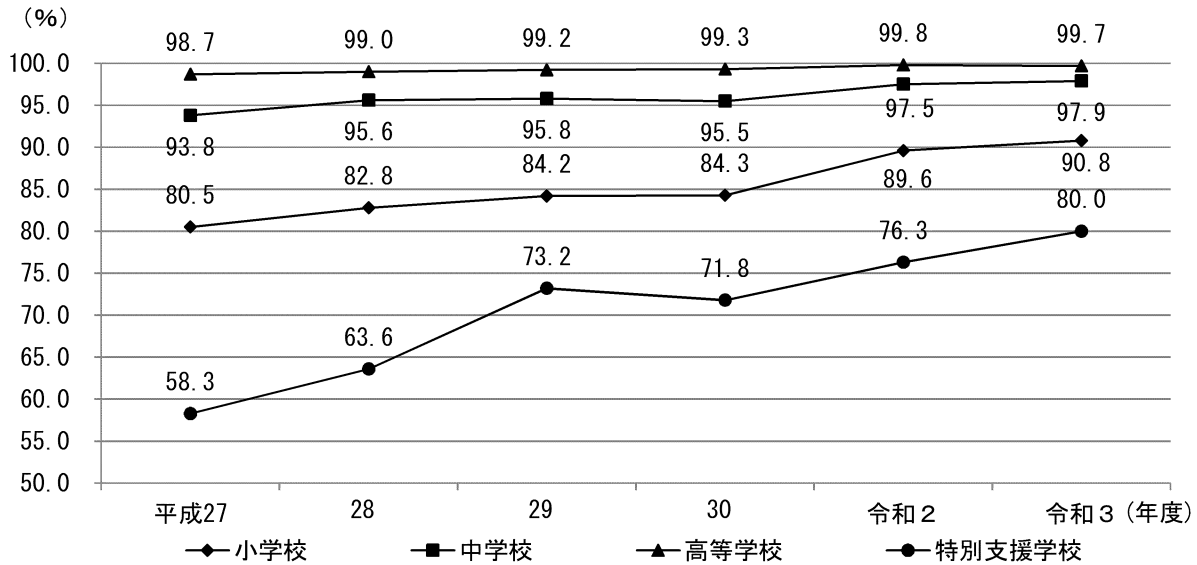


第6章 情報通信環境

1 県内の児童・生徒のインターネット接続機器の所持率(所持又は使用と回答した割合)

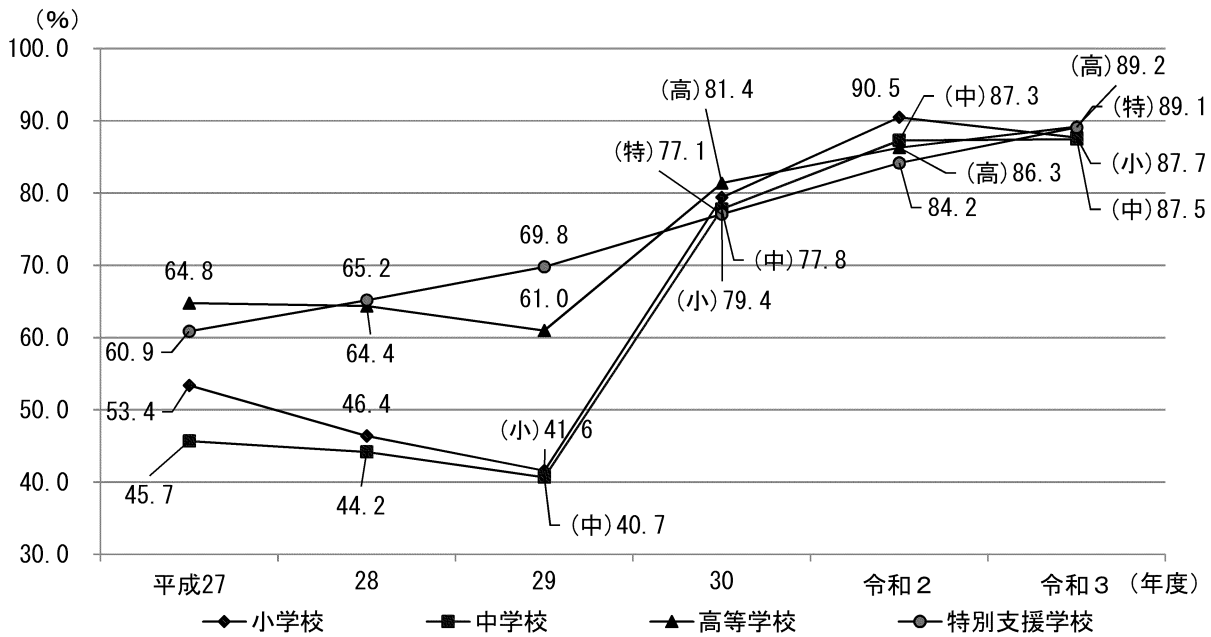


資料：鹿児島県「インターネット利用等に関する調査」

※ 平成30年度，令和3年度：保護者対象

※ 令和元年度：調査なし

2 県内の自分専用の携帯電話（スマートフォンを含む）所持者のフィルタリング設定率



単位：%

	平成27	28	29	30	令和2	令和3
小学校	53.4	46.4	41.6	79.4	90.5	87.7
中学校	45.7	44.2	40.7	77.8	87.3	87.5
高等学校	64.8	64.4	61.0	81.4	86.3	89.2
特別支援学校	60.9	65.2	69.8	77.1	84.2	89.1

資料：鹿児島県「インターネット利用等に関する調査」

※ 平成30年度，令和3年度：保護者対象調査

※ 令和元年度：調査なし

3 県内の子どもの平日の平均利用時間

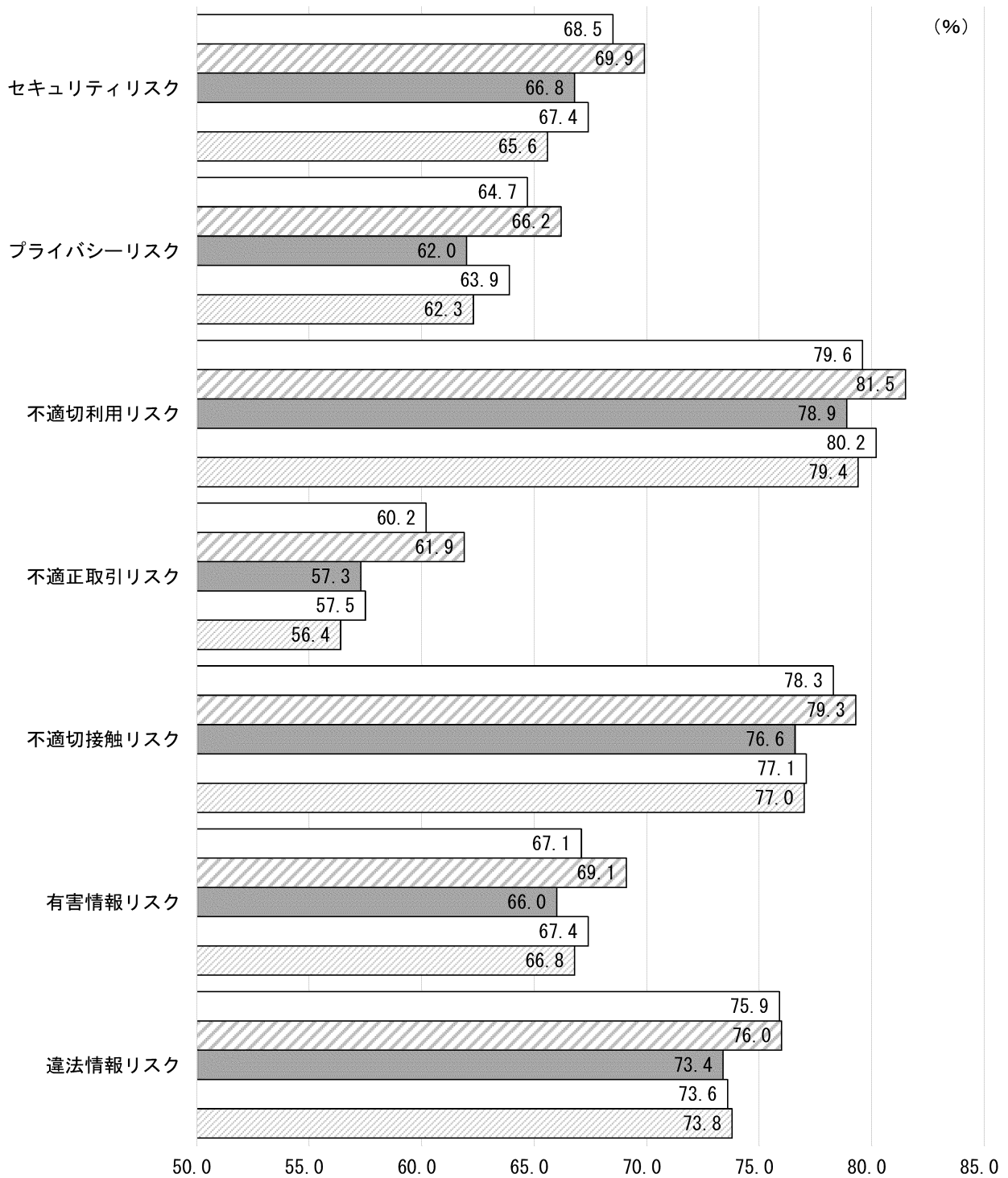
(単位：%)

	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校
利用していない	17.6	5.5	0.8	23.8
30分未満	19.3	11.6	2.9	10.1
30分以上～1時間未満	26.0	21.7	10.6	15.7
1時間以上～2時間未満	22.5	30.7	28.8	20.2
2時間以上～3時間未満	8.1	17.2	28.3	14.3
3時間以上～4時間未満	2.4	6.4	15.1	5.7
5時間以上～5時間未満	0.7	2.2	5.9	2.6
5時間以上	0.7	2.2	6.3	3.0
未回答	2.7	2.5	1.3	4.6

資料：鹿児島県「令和3年度インターネット利用等に関する調査」

※ R3年度：保護者対象調査

4 インターネット・リテラシー



上から □2021年度 □2020年度 ■2019年度 □2018年度 □2017年度

資料：総務省「2021年度 青少年のインターネット・リテラシー指標等に係る調査結果」

※ 2021年度は全国75の公立・私立高等学校1年生14,021人を対象に無記名形式でテストを実施

※ 【セキュリティリスク】：ID、パスワード、ウイルス等

【プライバシーリスク】：プライバシー、個人情報の流出等

【不適切利用リスク】：過大消費、依存、歩きスマホ、マナー等

【不適正取引リスク】：フィッシング、ネット上の売買等

【不適切接触リスク】：匿名SNS、迷惑メール、SNSいじめ等

【有害情報リスク】：不適切投稿、炎上、閲覧制限等

【違法情報リスク】：著作権、肖像権、出会い系サイト等